



げんさいカフェ 【第102回】

巨大地震からの 早期復旧をどうするか？

Guest

地震学者 新井 伸夫 さん

名古屋大学減災連携研究センター特任教授

減災連携研究センターの研究者と市民とが対話する月に1回のサイエンス・カフェ。南海トラフ巨大地震が発生すると最悪 220 兆円の経済被害が想定されていますが、事前の準備によりその経済被害をいかに軽減できるか、どうすればダメージからの早期復旧ができるかという研究が始まっています。研究のまとめ役である研究者にこれからの展開をお聞きします。

2019.11.5（火）18:00～19:30

名古屋大学減災館減災ギャラリー

- ★事前申し込み不要
- ★コーヒーなど飲み物を1人1杯以上
注文してくださいね。
- ★駐車場はありません。
必ず公共交通機関をご利用ください。

Facilitator 隈本 邦彦

江戸川大学教授／

名古屋大学減災連携研究センター客員教授

げんさいカフェは、「南海トラフ広域地震防災
研究プロジェクト」との共催で実施しています。

主催：名古屋大学減災連携研究センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 tel: (052)789-3468